本提案における１人１台端末の活用（まとめ）

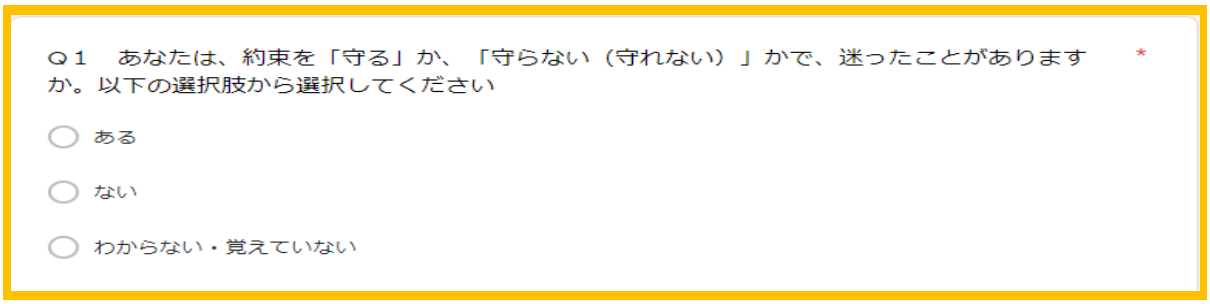
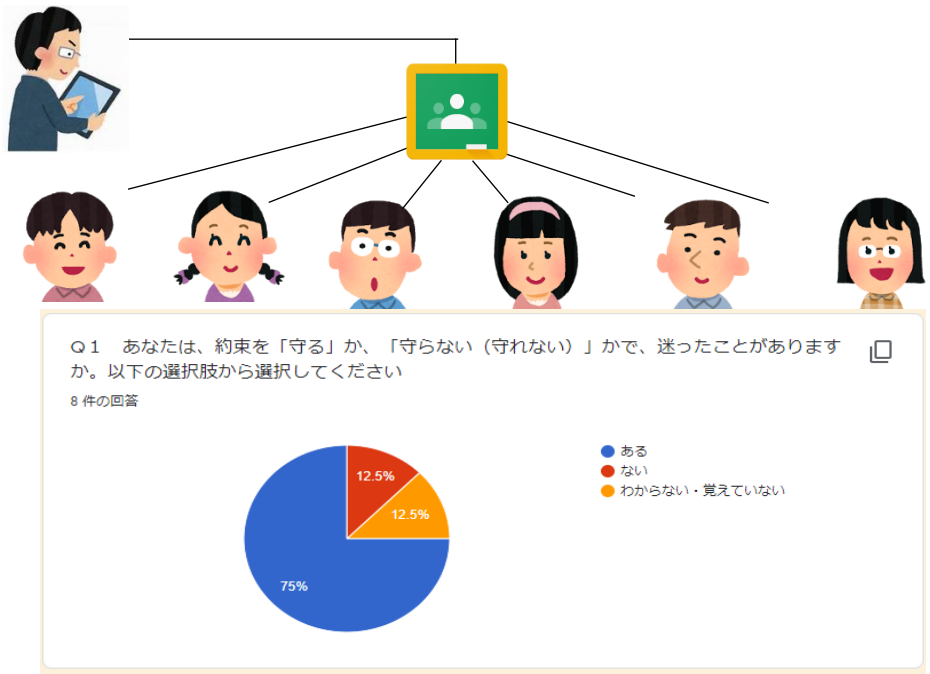
Ⅰ．学習形態　　■一斉学習　　□個別学習　　□協働学習

Ⅱ．利用するＩＣＴ　　■タブレット PC（□Windows　■Chromebook　□iPad）
□実物投影機　　□大型提示措置（大型モニター、プロジェクター）
□その他（　　）

Ⅲ．利用するサービス　　・Google フォーム　　・Google Classroom

Ⅳ．場面によるメリット（１人１台端末活用のよさ）

(1)　【時間短縮・校務の効率化】事前に Google フォームで作成したアンケートを短時間に実施することで、教師の質問に対する児童の感じ方や経験を素早く実施・回収することができる。本時のねらいの達成に向け、自身の経験を振り返らせることに加え、アンケート結果を共有させることにより、問題（課題）の考え方や捉え方には、様々な感じ方があることを知らせることができる。



(2)【容易な提示、理解の深化】クラウドサービス Google Classroom の掲示板機能による情報の一斉提示・共有機能を用いることで、複数の児童の多様な考えを瞬時に回収したり、共有させたりすることができる。また、授業の必要な場面での再提示もでき、効果的にアンケート結果を提示することが可能となる。